

人と出会って学び合う

地域社会で生きがいをもって人生を謳歌するきっかけに

# 狭山シニア・コミュニティ・カレッジ



狭山シニア・コミュニティ・カレッジ（SSCC）は、平成12年度の開講以来、約3千200名の修了生を送り出してきました。SSCCには、過去に培った能力や技術のさらなる探求、新たな知識の習得、地域での新たな仲間との出会いの機会があり、この経験を活かして地域で活躍を続ける修了生が大勢います。いわば高齢者自身が高齢社会の重要な担い手として、地域社会の中で人生を謳歌していくきっかけをつかむ、出会いと学習の場といえます。

今月は、SSCCの魅力をご紹介します。23年度の受講生募集についてお知らせします。

SSCCは市民の手  
で企画・運営

SSCCの運営は、市がNPO法人狭山市の高齢社会を考える会へ委託しています。総合的な企画から学科運営までボランティアスタッフの手によって支えられ、カレッジライフは受講生の主体的活動によって成り立っています。まさに、市民と行政の協働による、まちづくりにつながる生涯学習事業の一つです。そして、受講生は授業や行事

に自ら積極的に参加すること、カレッジライフを満喫しています。

SSCCの1年

カレッジ生活は4月の入学式から始まり、順次、授業がスタートします。SSCCでは、クラスでの通常授業のほか、受講生の主体的な取り組みによる行事などがあります。年2回のカレッジニューズの発行、秋に行われる体育祭や文化祭などです。各クラスから選出される委員を中心に、クラスの団結力が一段と高まる機会です。

3月の修了式で、カレッジ生活は終了です。仲間との新たなスタートが期待されます。

修了生はさまざまなか  
場面でいきいき活躍中

SSCCをきっかけに、仲間たちと生きがいとして学習活動が続いている方や、地域でのボランティア活動を始めている方もたくさんいます。修了生は、「親睦と健康増進」、「学習成果と人生経験を踏まえた地域貢献」を活動の2本柱とする同窓会を組織しています。ウォーキングや太极拳などの12のクラブが活発に活動するほか、地域支援としては、パソコン教室のボランティア講師や地域の高齢者の

ちょっとしたお手伝い、市立

小・中学校での授業の補助や学習環境作りのサポートをする学校支援ボランティアと学校支援のシステムづくりを行うなど、実にさまざまな場面で活躍中です。

多くの皆さんが、SSCCの成果を地域に活かすことで、充実した日々を過ごしています。

受講生の声

勤務の都合で、これまで市内の皆さんとのつきあいがなかったが、これを機に広げていきたい（楽農学科）  
講師・スタッフの熱意のもと、班学習の難しさや楽しさを味わいながら達成感のある授業でした。あらゆる面でさびついた脳が活性化されました（ジャーナル学科）

学習ばかりでなく、歌あり料理ありと変化があつて楽しかった（ハンゲル入門学科）

いきがい学科は60歳以上の方で何をするか迷っている人には最適です（いきがい学科）

23年度受講生を募集

平成23年度の募集講座  
8学科14コース15クラスです（別表参照）。週に1回、約90分の授業が年間34〜40回あります。授業回数には、SSCC全体の行事も含まれています。

対象

市内在住・在勤のおおむね55歳以上で通学可能な方。  
申込み方法など  
まずは、社会教育課・公民館・図書館にある募集案内を入手してください。申し込みは、募集案内に記載の方法で受け付けます。締切日は、試験のある講座は2月18日、その他の講座は2月24日となっています。

また、授業の時間や申込みの注意事項、受講者の決定方

# - 平成23年度募集講座 - (8学科・14コース)

## パソコン学科(各全40回)

内容 文書作成、表計算、グラフ作成、インターネットと電子メールの基本 Word、Excelの応用、インターネットと電子メールの活用など パソコン全般のスキルと知識を習得など

コース	開催日	定員	費用	場所
初級Vista	月曜日	20名	3万円	日本情報システム(株)
初級7	木曜日	20名		
中級Vista	木曜日	40名		
中級7	木曜日	20名		
スキルアップ	月曜日	20名		

## ハンゲル入門学科

内容ハンゲル文字の習得や韓国文化に触れながらの簡単な会話

開催日	授業回数	定員	費用	場所
火曜日	40回	20名	2万5千円	ユースプラザ

## 中国語入門学科

内容中国語の発音、簡単なあいさつや短い会話文の習得

開催日	授業回数	定員	費用	場所
水曜日	40回	20名	2万5千円	サピオ稲荷山

## 英会話学科(各全34回)

内容 日常の基本的な会話の習得 熟語や慣用語の習得と場面に応じた表現など

コース	開催日	定員	費用	場所
初級	土曜日	20名	2万5千円	西武文理大学
中級		20名		

## 狭山の歴史学科

内容 市内の原始古代から近代・現代までの歴史の学習と市内の史跡・文化財めぐり 市内の石仏をグループ単位で調査研究(普通コース修了者を対象)

コース	開催日	定員	授業回数	費用	場所
普通	木曜日	30名	38回	2万円	博物館
石仏研究		20名	34回		

## ジャーナル学科

内容取材に出かけて新聞や冊子を発行。情報発信に必要な知識と技術を学ぶ

開催日	授業回数	定員	費用	場所
月曜日	40回	24名	2万5千円	ユースプラザ

## いきがい学科

内容いきがいとは何かを自分で発見するための学習

開催日	授業回数	定員	費用	場所
土曜日	34回	30名	2万5千円	早稲田大学所沢キャンパス

## 楽農学科

内容野菜の栽培に関する実習を中心とした学習

開催日	授業回数	定員	費用	場所
水曜日	40回	30名	3万円	農村環境改善センター

応募の前に、必ず平成23年度募集案内(社会教育課・公民館・図書館に用意)で詳細を確認してください

## 市長随想 嬉

### 冬場の仕事

昔の農家といえば、春からの農繁期はまさに早朝から深夜まで、休日もなく働き詰めでしたが、秋の収穫が終わると農閑期となり、娘たちは和裁や編み物教室に通い、男衆は藁工品の縄(なわ)に、資材などの製作や山林仕事に入りました。

山林では、下草の萱(かや)や小枝を鎌で刈り、熊手の通りをよくしてから落ち葉掃きをします。落葉は家に運び、家畜に踏ませたり、庭に積んで腐らせて堆肥とし、夏作以降に使いました。そして、落葉掃きの後、薪として利用できる林地は、萌芽更新のため一斉に全面伐採をし、薪や粗朶(そだ)は家用以外を燃料商に売り、現金化し

法などは募集案内をご確認ください。  
 ■SSCCの紹介展示  
 2月18日 まで、市役所1階エントランスホールで、SSCCの紹介展を行っています。また、各学科のスタッフが、

## 市長の主な動き

- 1/6...県と県市長会・県町村会との新年懇談会
- 1/8...消防出初式
- 1/10...成人式
- 1/13・26...定例庁議
- 1/15...川越総合卸売市場(株)取締役会・臨時株主総会
- 1/17...埼玉県都市部競艇組合協議会臨時会
- 1/18...人権問題講演会
- 1/19...人間基地への要望活動
- 1/22...中学生との対談
- 1/25...白寿訪問
- 1/27...全国基地協議会・防衛施設周辺整備全国協議会合同役員会
- 1/30...彩の国21世紀郷土かるた狭山市大会



ました。また、萱は屋根の葺き替えや萱菰(かよも)に編み、風除けや防寒などに使われました。こうして山林は、春には切り株から複数の芽が伸び、次代の林に成長していったのです。まだ、50年前のことですが、私の周りに、今、これらの原材料を用いたものが何一つないのも寂しい限りです。

皆さんのご質問をお受けしています。希望する学科のスタッフが待機する日は、募集案内でご確認ください。  
 問合せ 社会教育課へ  
 内線 5673